

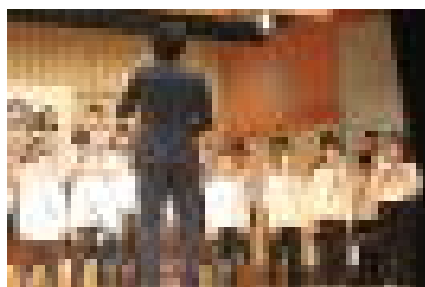
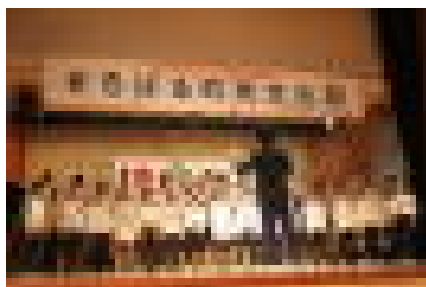
小音会本番のその前に

11月8日（木）3、4年生が、世知原小学校の代表として「佐世保市小学校音楽発表会」に出演します。この発表会は、「市内の児童が一堂に会して、演奏し歌唱する喜びを共有し学び合う会として、また、音楽性の基礎と音楽に対する豊かな感性を培い、生涯にわたって音楽を愛好することのできる能力や心情の素地を育てる。」ことを目的として開催されています。

その前に、1日（木）には体育館で、全校児童の前で校内発表会を行いました。また、3日（土）には、「世知原町民文化祭」において発表しました。小音会に向けた練習を兼ねての出演でもあります。どちらも真剣に取り組み、本番さながらの美しいハーモニーを奏でていました。さらに、当日はベストの演奏と歌唱を披露してくれるものと思います。



1日の全校児童の前での発表！



本番当日、世知原小学校は、午前の部（9：00開場 9：30～11：30）の13校中11番目に出演します。予定としては、演奏開始時刻は11：00となっています。私も何度か佐世保市での勤務をしている間、PTA主催の学教コンクールに出場したことが何度かありますが、さすがに「アルカスSASEBO」が会場になったことはありませんでした。その中でも、大ホールは佐世保市が誇る素晴らしいコンサート会場だと思います。そのステージに立って、大勢の観客の前で演奏と歌唱ができるのは大変貴重な体験です。緊張する雰囲気の中でも、思い切り表現する喜びを味わってほしいと願っています。当日は、平日でご多用のことと思いますが、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

学力向上について

今年度、全国学力・学習状況調査（6年生）、長崎県学力調査（5年生）、佐世保市学力調査（4年生）が、国語科及び算数科において実施されました。結果として世知原小学校は、すべての調査において、佐世保市の平均を超えることはできませんでした。



確実に1歩1歩の積み重ねを

日々の授業において、全教職員とも全力で指導に当たっているのですが、改善しなければならないところもあると思っています。そこで、今年度は、国語科と算数科の授業において「学び合い」と「考えを書く」ことに焦点を当て、教師の支援のもと、学ぶ楽しさを味わいながら、主体的に取り組む力を高め、学習内容の確実な習得を目指しています。そのために、教職員一人一人が指導技術を更に向上させていくことを目標として1時間1時間の授業を実践しています。

そのためには、授業で学んだことを、必ず復習することが不可欠です。学年ごとに作成した「家庭学習の手引き」を、ご家庭に配付しています。今や授業と家庭学習は、相互補完する関係にあります。お忙しい中とは存じますが、子どもたちの家庭学習の様子を見ていただき、励まし、支援をしていただければ幸いです。よろしくお願いします。